

定住促進について

～ 関係機関と連携し取り組む ～



あな み しん じ
穴見真児

市民クラブ

質

旧大野高校跡地の分譲の現状と今後の見通しは。

答

まちづくり推進課長
全26区画のうち14件の分譲承認を決定し、一般販売も6件の相談があり、今後に期待しています。引き続きホームページ等を通じ周知します。

質

三重総合高校における農業に関する教育の充実や、農業土木技術者の育成は定住促進につながると思うが、見解は。

答

教育次長

農業土木技術者の育成は、現在の生物環境科の教育課程で専門的に履修できませんが、今年度から総合選択科目に測量を新設し、学科を問わず3年次に履修できることとなっていることから、今後は測量の科目を選択することで、多様な進路選択につながることを期待しています。

質

戸建て住宅の空き家も見受けられるが市営住宅の管理はどのように行うのか。

市営住宅の管理は

～ 市公営住宅等長寿命化計画に基づき管理 ～

答

建設課長

平成30年10月現在で計1027戸を管理しており、234戸が空き家で入居率は77.2%です。安全で快適な住まいを長期にわたり確保するため、今後計画に基づき管理します。

質

耐震状況は。

答

建設課長

市営住宅286棟1027戸のうち耐震性のある住宅は247棟981戸です。耐震性未確認は39棟46戸で耐用年数を大幅に過ぎているため、現入居者の退去後に用途廃止を予定しています。

質

市営住宅や団地内の遊具充実を図る考えは。

答

建設課長

修理不能な遊具は撤去し、公園が荒廃しないよう再設置したい。合併前に宅地分譲した朝地町のやすらぎ住宅団地、清川町の桃の木団地の遊具は地元で管理できる場合は再設置し、管理が困難な場合は撤去し再設置はしないこととしています。





こうじなふみひろ
神志那文寛

日本共産党

質

可燃ごみの収集が、週2回の地区と週1回の地区があり、不公平な状態となっているので、改善すべきでは。

ごみ収集を公平に

～ 総合的に勘案し、検討 ～

答 環境衛生課長

週1回の収集を週2回へ増やすことは、多額の経費を要します。で、財政面を考慮しながら、地区からの要望等を総合的に勘案し検討していきます。

長期休暇期間中について、来年度は4月から5月にかけて10連休が予定されており、また年末年始も例年よりも長くなっていますので、現在、委託業者と休日における収集日の検討を行っているところです。

質

国保の2017年度決算は、9億円を超える余力がある。高すぎる国保税を、直ちに引き下げるべき。来年度へ向けた検討状況は。

答 市長

税負担が大きい中間所得者の負担軽減を図るため、所得割率を引

高すぎる国保税の引き下げを

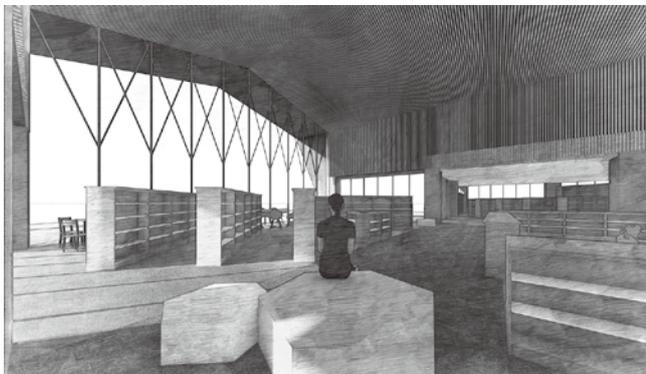
～ 引き下げの改正案を諮問した ～

き下げる改正案を、11月28日に開催された国民健康保険事業の運営に関する協議会へ諮問しました。

今後、答申に基づき、判断していきます。

新図書館・資料館について

～ 滞在型の施設を目指している ～



新図書館の外観と内観のイメージ

質

基本設計が示されたが、ブラウジングエリアだけで約300平方メートル、1億2千万円という概算になる。ブラウジングエリアはなぜ必要なのか。

答 社会教育課長

ブラウジングエリアを設けることにより、子ども連れのご

家族が図書館に来られた場合、子どもは児童コーナーで読みたい本を自由に探し、保護者はブラウジングエリアでゆっくりと雑誌や新聞を読むことができます。

新しい図書館は、ゆったりとして居心地が良いと感じていただけることを、セールスポイントにしていきたいです。